

一般財団法人テクニカルコミュニケーター協会ご案内

「つたわらない！」製品・サポート情報づくりに日々悪戦苦闘する皆様のお役に立ちたい！

◎テクニカルコミュニケーション技術は、つたえなければならない製品・サポート情報を、技術的に正確に、かつ読み手に理解されるように表現して、これを必要とする者につたえる事を専門領域とする。

◎さまざまな製品・サポート情報を現実の生活に即し見えるかたちにするのがテクニカルコミュニケーターです。

◎そして、テクニカルコミュニケーターが実社会で活動しやすく、ユーザー、顧客が製品やサービスに関する情報およびサポート情報との快適なコミュニケーションをできるように支えることが一般財団法人テクニカルコミュニケーター協会（JTCA）の役割です。

主な活動

● TC シンポジウム

全国規模のシンポジウムを東京（8月）と京都（10月）の2会場で実施
パネルディスカッション、特別セッション、展示、商品紹介、事例発表、学習、交流の機会を提供

● ジャパンマニュアルアワード

年度最優秀マニュアル（マニュアルオブザイヤー）の選出と表彰
国際規格（IEC82079-1）に基づく評価

● 学術研究産学協同

TC 技術発展のため、多彩な調査研究活動を推進
大学などの公的研究機関とも連携
研究成果の公開（研究論文の掲載や TC シンポジウムでの発表）による情報共有
大学向け TC 専門課程認定制度の創設と実施に向けた連携

● 海外交流推進

中国・アジア市場における製品・サポート情報の法令・規格を現地調査
欧州の TC 専門組織（ドイツ tekomp）と連携
tcworld の共催（京都）とドイツでの tcworld に参加
TC 国際円卓会議（2010 年開始、9 か国が参画）の推進

● 受託事業

マニュアル評価サービス（国内向け、海外市場向け）

● 標準規格策定（ガイドライン）

標準制作工程の検討
使用情報に関する国際規格の策定／改定（IEC82079 シリーズ）
カタカナ表記ガイドラインの策定／改定
TC 用語の国際規格の策定

● 人材育成事業

セミナーによる人材育成活動
新人、中堅、ベテランなどのレベル別セミナーの実施
最新の制作ツールなど、新しい技術動向を解説

● TC 技術検定

全国共通の基準でスキルの到達度を判定
3 級：テクニカルライティング試験（TW）
2 級：使用情報制作実務試験（MP）
2 級：使用情報制作ディレクション試験（DR）

● 国際 TC 検定試験

ドイツ TC 協会（tekomp）認定の TCTrainNet を活用した英語による学習と試験で国際的な TC 資格取得の推進

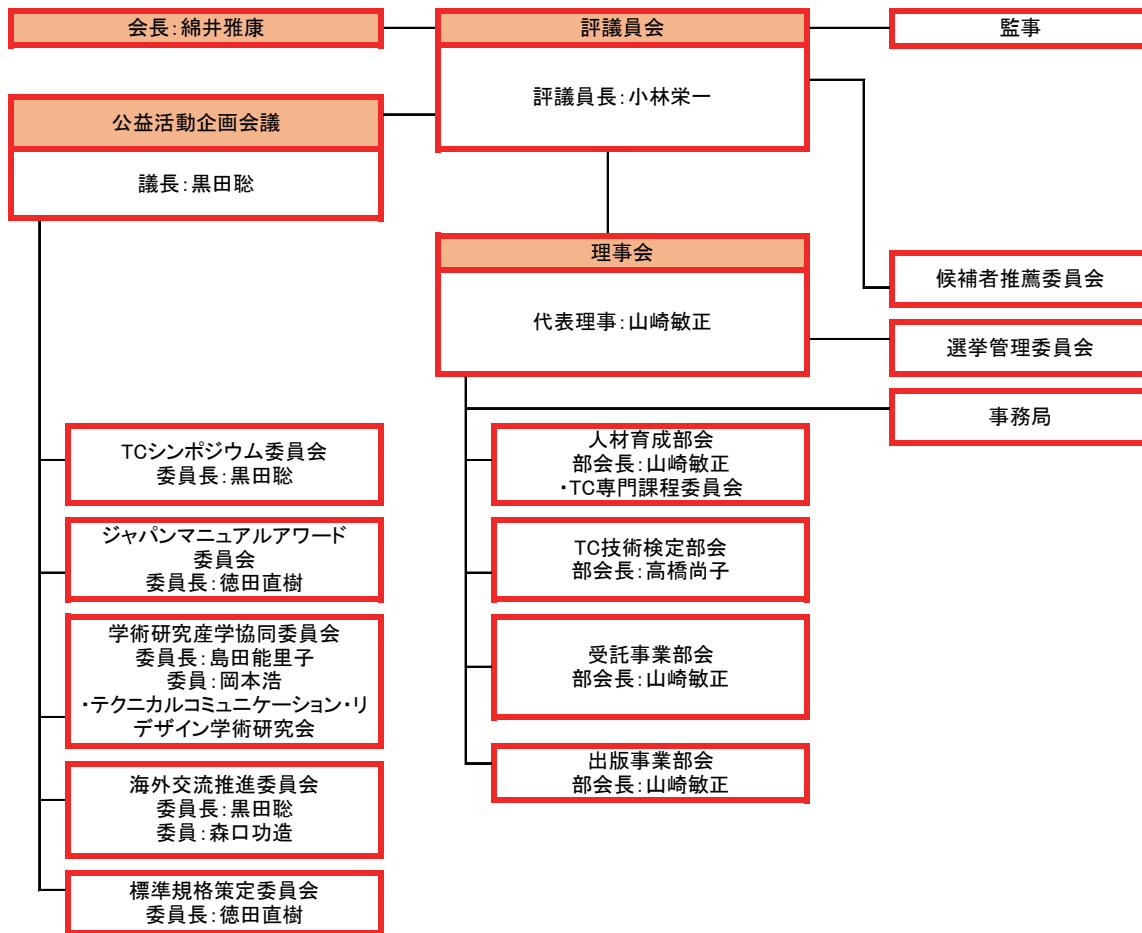
● 出版事業

TC 技術検定受験用ガイドブック（TW、MP、DR）
使用説明関連の中国国家標準解説書
機関紙 Frontier（年 3～4 回発行）

JTCA 概要

名称	一般財団法人テクニカルコミュニケーター協会		
所在地	東京都新宿区高田馬場4丁目34番2号 第一後藤ビル101号室		
郵便番号	169-0075		
電話	03-3368-4607 (月曜～金曜 10:00～18:00)		
ファクス	03-3368-5087		
設立日	平成21年(2009年)1月7日		
会長	綿井 雅康	十文字学園女子大学	
評議員	評議員長	小林 栄一 (株)日立製作所	
	副評議員長	徳田 直樹 (株)パセイジ	
	評議員	新井 将未知	株式会社 JVC ケンウッド
		石田 卓	株式会社日立テクニカルコミュニケーションズ
		井上 藤男	株式会社島津製作所
		梅澤 聡	キヤノン株式会社
		遠藤 幸夫	ヤマハ株式会社
		黒田 聡	株式会社情報システムエンジニアリング
		小林 弘嗣	株式会社シイエム・シイ
		三波 千穂美	筑波大学 図書館情報メディア系
		下拂 伸一	アベイズム株式会社
		鋤野 英俊	ダイキン福祉サービス株式会社
		徳武 修	株式会社石田大成社
		富永 尚志	株式会社クレストック
		中村 謙	株式会社富士通ラーニングメディア
		西村 章久	株式会社 SCREEN クリエイティブコミュニケーションズ
		堀尾 尚史	株式会社リコー
		森口 稔	テクニカルコミュニケーション学術研究会 代表
		八戸 英夫	工学院大学
		山田 光司	パナソニック株式会社
	吉川 勝	株式会社ダイテック	
	吉田 茂	PFU テクニカルコミュニケーションズ株式会社	
理事会	代表理事	山崎 敏正	
	専務理事	高橋 尚子	
	理事	岸 学	
	事務局員	上田 優子	
監事	高橋正明		
取引銀行	みずほ銀行高田馬場支店 三菱東京 UFJ 銀行東中野支店		

組織図



製品サポート情報の領域

【企業が発信する情報】

企業情報、IR情報、宣伝・販売情報

【製品・サポート情報 [TC技術の適用対象]】

体験価値追求目的のマーケティング情報、FAQ

【使用情報】

定型約款に含まれない情報、効率的な使い方、トラブル対応情報、組立手順、整備手順
＝ユーザーエクスペリエンス、ベネフィット

【取扱説明書】

定型約款の一形態。製品とサービスの識別、機能と仕様（医療機器においては効果効能）、使用条件、製品またはサービスを安全に使うための条件、設置と保守と廃棄、リスク

TC 協会 法人会員 (2020 年 2 月現在)

アイ・ディー・エー株式会社	株式会社ドキュメントデザイン研究所
アイホン株式会社	株式会社ナビックス
株式会社あかがね	ナレッジオンデマンド株式会社
株式会社アクシス	株式会社ニコン
アドビシステムズ株式会社	株式会社ニデック
株式会社アビリティ・インタービズ・ソリューションズ	株式会社パセイジ
アベイズム株式会社	株式会社バッファロー
株式会社石田大成社	パナソニック株式会社
株式会社アイデア・インスティテュート	PFU テクニカルコミュニケーションズ株式会社
インフォトランス株式会社	株式会社 PMC
Welocalize Japan 株式会社	日置電機株式会社
ウイングアーク1st 株式会社	株式会社日立インフォメーションエンジニアリング
Wovn Technologies 株式会社	日立建機株式会社
Xtra 株式会社	株式会社日立製作所
SDL ジャパン株式会社	株式会社日立ドキュメントソリューションズ
株式会社エレクトロスイスジャパン	株式会社日立ハイテクマニファクチャ&サービス
カシオ計算機株式会社	日野テクニカルサービス株式会社
株式会社川村インターナショナル	株式会社ヒューマンサイエンス
河村電器産業株式会社	フジ印刷株式会社
キャノン株式会社	富士ソフト株式会社
キャノンアネルバ株式会社	株式会社富士通ゼネラル
キャノンメディカルシステムズ株式会社	株式会社富士通ラーニングメディア
有限会社共同制作社	螢印刷株式会社
株式会社クレストック	株式会社ホンヤク出版社
株式会社研文社	株式会社マイクロメイツ
株式会社広芸インテック	株式会社マインドウェア
株式会社サン・プロテック	マス株式会社
株式会社三愛企画	マツダエース株式会社
サンケン電気株式会社	丸星株式会社
株式会社サン・フレア	株式会社ミットヨ
株式会社シイエム・シイ	三菱電機株式会社
株式会社 JVC ケンウッド	株式会社モダン
株式会社島津製作所	安川オビアス株式会社
株式会社情報システムエンジニアリング	YAMAGATA INTECH 株式会社
株式会社 SCREEN クリエイティブコミュニケーションズ	ヤマハ株式会社
スバル・インテリジェント・サービス株式会社	ヤンマーテクニカルサービス株式会社
セイコーエプソン株式会社	横河電機株式会社
株式会社セザックズドキュメントソリューションズ	ヨンカーズ トランスレーション アンド エンジニアリング 株式会社
株式会社創英	ライオンブリッジジャパン株式会社
ソーバル株式会社	ラティス・テクノロジー株式会社
ダイキン福祉サービス株式会社	株式会社リコー
株式会社ダイテック	リコークリエイティブサービス株式会社
ダイナコムウェア株式会社	YKK AP 株式会社
株式会社ディーエイチシー	
DMG 森精機株式会社	
株式会社テクノツリー	
株式会社十印	(50 音順) (2020 年 2 月現在)
株式会社 T o o	法人会員：94 社
東芝テック画像情報システム株式会社	個人会員：137 名
東芝ビジネスアンドライフサービス株式会社	
T O T O 株式会社	

入会特典

一般財団法人テクニカルコミュニケーター協会では、魅力ある多数の特典をご用意して、皆様のご入会をお待ちしております。

会員数：2020年2月1日現在
法人会員：94社
個人会員：137名

①製品・サポート情報の収集ならびに活用

1) TC技術検定試験の活用

- ・検定試験受験により、制作関係職種の人材育成の指針が得られます。
- ・人事制度上の各種施策への連動を図ることができます。

2) マニュアル評価技術の活用

- ・紙および電子マニュアルの評価基準を用い、自社マニュアル品質の評価を自社内で把握でき、品質向上につなげることができます。
- ・「ジャパンマニュアルアワード」で評価結果のフィードバックを受けることで、自社のレベルを把握でき、改善目標を明らかにすることができ、授賞した作品は社内への有効なPRにもなります。
- ・「マニュアル評価審査員講習会」に参加することにより、評価方法／技術を習得できます。

3) TCシンポジウムの活用

製品・サポート情報の今後をみすえ、過去にとらわれることなく企画内容を、毎年、一新しています。

- ・「TCシンポジウム」におけるパネルディスカッション、特別セッション、事例発表の参加を通じ、TCに関する新しい研究成果や技術、仕組みなどを習得できます。
- ・他社、制作会社など業界動向（表現技術、ツール、CS、標準化、翻訳など）を幅広く把握できます。

4) 調査研究成果の活用

国内にとどまらず、海外の関係団体との協業による活動を強化しています。

- ・マニュアル制作技術・技法、人材育成などに関する調査、分析の成果を自社の制作環境に反映できます。
- ・単独では対応が難しい課題や案件に対して、複数の企業が共同して取り組み、成果につなげることができます。
- ・共同で調査研究することにより、業界他社や関連する官庁、公共機関等にもパイプをひろげることができます。

5) 会員との相互交流の場の活用

- ・協会行事運営への参加により、交流を通じ、人脈を拡大できるとともに、他社のマニュアル制作の課題や組織体制などに関する情報収集ができ、自社のレベルを把握できます。

②会員料金は、こんなにお得（料金割引の例）

年会費

法人会員：18万円（入会金不要）個人会員：1万円（入会金は1万円）

- ・TC技術検定試験の会員受験料金は、非会員価格と比較して約33%も割安です。
- ・「テクニカルコミュニケーター実務セミナー」の受講料は、約33%も割安です。
- ・TCシンポジウムの会員参加料金は、1人当たり約25%割安です。

③法人会員には、さらに大きな特典

- ・法人会員の場合は、入会法人のすべての参加者・受験者に会員価格が適用されます（個人会員は、ご本人1名のみ）。さらに、次のサービスには、法人会員限定の割引料金が設定されています。
- ・TCシンポジウムにおける商品発表および商品展示、プログラムへの広告掲載料金
- ・機関誌『Frontier』への広告掲載料金
- ・マニュアル等の製品・サポート情報の個別評価

入会申込書

一般財団法人テクニカルコミュニケーター協会 事務局 行

申込日 20 年 月 日

一般財団法人テクニカルコミュニケーター協会に入会いたします。

■会員種別 個人会員 法人会員

■会員情報

●連絡先と氏名

フリガナ

住所 〒

フリガナ

勤務先名

部署名

役職名

フリガナ

氏名

TEL:

FAX:

E-mail(メール配信サービスに申込む 申込まない) E-mail :

●登録会員名 (法人会員の場合のみご記入ください。上記連絡先の他、2名までの登録をお願いいたします。)

フリガナ

住所 〒

フリガナ

勤務先名

部署名

役職名

フリガナ

氏名

TEL

FAX

E-mail(メール配信サービスに申込む 申込まない) E-mail :

フリガナ

住所 〒

フリガナ

勤務先名

部署名

役職名

フリガナ

氏名

TEL

FAX

E-mail(メール配信サービスに申込む 申込まない) E-mail :

■会費

振込予定日：20 年 月 日

請求書：必要 不要

■TC協会会員からのご紹介の場合は、お手数ですが、ご紹介者をご記入ください

氏名

勤務先

■入会申込書の送付先

下記宛に郵送または FAX でお申し込みください。入金確認後、入会申込受理書を送付いたします。

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場4-34-2 第一後藤ビル101号室

一般財団法人テクニカルコミュニケーター協会

TEL: 03-3368-4607 FAX: 03-3368-5087 <https://www.jtca.org/>

■会費および入会金の振込先

郵便振替口座：00140-0-567682

一般財団法人TC協会

・振込手数料は各自ご負担ください。

・お支払いいただいた会費、入会金は事情を問わずお返しできませんので、ご了承ください。

■個人情報の取扱い

ご登録いただきました個人情報につきましては個人情報保護法に基づき管理を徹底いたします。